

愛知県芸術劇場

平成28年度 舞台芸術人材養成ラボ：技能習熟プログラム

# 劇場職員セミナー

平成29年1月17日(火)～19日(木)

愛知芸術文化センターアートスペースA.E.F、愛知県芸術劇場コンサートホール、大リハーサル室

推奨対象者：経験年数3～10年目程度の劇場等職員(一部のプログラムを除く)


愛知県芸術劇場では、地域全体での舞台芸術の振興及び舞台芸術環境の整備につなげるため、舞台芸術活動を支える人材を養成する研修プログラムを実施しています。平成27年度からは、これまでの人材育成事業を再編し「舞台芸術人材養成ラボ」として、対象者別に総合的・体系的に4つのプログラムを開催してきました。

『技能習熟プログラム：劇場職員セミナー』では、劇場職員の情報収集やスキルアップなど専門性の向上を図ることを目的とし、舞台技術コース、広報・企画制作コースに分かれて、それぞれ講演やグループ討議、実習、実地訓練を行います。



平成27年度開催セミナーの様子

主催：愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団） 共催：公益財団法人 名古屋市文化振興事業団

助成： 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、一般財団法人 地域創造

## 関連シンポジウム

文化庁委託事業「平成28年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」  
舞台芸術のアートマネジメント専門人材の人材育成と  
労働環境を考えるシンポジウム

～統計・調査から分かる労働環境とこれから必要な人材育成～

主催：文化庁、特定非営利活動法人 Explat、愛知県芸術劇場

制作：特定非営利活動法人 Explat

平成29年1月20日(金)

愛知芸術文化センターアートスペースE F

入場料：無料(要申込)

		共通セミナー	
1/17 (火)	10:20	<b>開会式</b> 会場: 大リハーサル室 挨拶: 丹羽 康雄 (愛知県芸術劇場 館長)	
	10:30 ~ 11:30	<b>①基調講演 『劇場に求められる拠点機能の広がりー芸術文化、地域コミュニティ、防災』</b> 会場: 大リハーサル室 講師: 山海 隆弘 (公益財団法人 埼玉県芸術文化振興財団 埼玉会館長 兼 劇場部シニアテクニカルアドバイザー)	東日本大震災以後、従来の芸術文化だけにとどまらない、公立文化施設に求められる役割について、実例をまじえてお話ししていただきます
	13:30 ~ 14:30	<b>②防災訓練</b> 会場: コンサートホール (1) 爆弾予告テロ (2) 火災発生	テロ対策訓練を実施します。 警察と消防と連携し、爆発物を発見したときや火炎瓶を投げ込まれたときなどの訓練を実践的にを行います。
15:00 ~ 16:30	<b>③防災について~公演の演出と劇場の安全確保のため判断についてのパネルディスカッション~</b> 会場: 大リハーサル室 パネラー: 佐藤 和宏 (株式会社サンデーフォークプロモーション コンサート本部第2制作部部長) 愛知県警察、名古屋市消防局、靱山 勝人 (長久手市文化の家 事務局長) 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長)	劇場、主催者、警察、消防それぞれの立場から、防災について意見交換をします。 訓練の振返り・客席の通路幅について・避難口誘導灯消灯について・質疑応答	
1/18 (水)		舞台技術コース	広報・企画制作コース
受付開始 9:50	10:00 ~ 12:00	<b>④技術者・プロデューサー・アーティストが語る!</b> 会場: アートスペース EF パネラー: 山本 正治 (クラリネット奏者・東京芸術大学教授・日本クラリネット協会 会長) 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長) 水野 学 (愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー) 技術者、プロデューサー、アーティストが、それぞれをどう見ているのか「あるある」から「疑問」まで語り合います。	<b>⑥海外招聘公演事情と情報交流</b> 会場: アートスペース A 司会: 藤井 明子 (愛知県芸術劇場 企画制作グループチーフマネージャー) <b>前半: 基調報告</b> (1) パフォーマンス作品のマーケット事情についてーこうして海外から公演がやってくる プレゼンター: 唐津 絵理 (愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー) (2) CINARS 見本市 2016 (カナダ・モントリオール) 報告ーおもしろい作品見つけた! プレゼンター: 山本 麦子 (愛知県芸術劇場 プロデューサー) <b>後半: ラウンド テーブルとまとめ</b> 自主事業での海外のパフォーマンス作品の上演について、情報交換と交流を行う場を設けます。前半は基調報告を、後半は参加者全員のラウンドテーブルで、それぞれの劇場の事情を話しながら交流します
	13:30 ~ 16:30	<b>⑤事例 (愛知県芸術劇場小ホール改修工事) から改修について考える</b> 会場: アートスペース EF 講師: 浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長) 愛知県芸術劇場小ホール改修工事の事例を取り上げながら、改修について参加者と共に考えていきます。	<b>⑦実践演習「危機管理と広報」</b> 会場: アートスペース A <b>有料セミナー</b> 1人 1,000円 講師: 五十嵐 寛 (ハーバーコミュニケーションズ) 講義と演習を組み合わせ、謝罪会見の進行や質疑応答での注意点など広報担当者が知っておくべき報道対応のスキルを学びます。
<b>懇親会</b>			
1/19 (木)	10:00 ~ 12:00	<b>⑧今さら聞けない、舞台照明の安全について</b> 会場: 大リハーサル室 講師: 河原 裕輝 (名古屋市東文化小劇場 館長・市民ギャラリー矢田 所長) サポート: 名古屋市文化振興事業団 照明部会 コーディネーター: 丹羽 功 (名古屋市芸術創造センター 館長)、浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長) 感電・落下・転落・火災など照明事故の事例を元に、照明器具の落下防止や機器使用の注意点を学びます。	<b>⑪舞台芸術仕事ナビ</b> 会場: アートスペース A <b>対象者: 仕事として舞台に関わっていきたくて考えている学生等</b> 司会: 林 健次郎 (愛知県芸術劇場 企画制作部長代理) 劇場や舞台芸術の上演に関わる仕事に携わってみたいと考える若者に向けて、さまざまな仕事について紹介。仕事に携わる人から直接話が聴ける機会です。今まで各仕事に関わってきた方にとっては、自らの仕事を改めて見直す機会にもなります。 参加業種: 愛知県芸術劇場及びその他の劇場、劇団・楽団 (またはオーケストラ事務局)・公演事業制作業務会社、舞台制作会社、等
	13:30 ~ 14:50	<b>⑨今さら聞けない、舞台音響の安全について</b> 会場: 大リハーサル室 講師: 大矢 英和 (ギャラリー栄 所長・東山荘 館長) サポート: 名古屋市文化振興事業団 音響部会 コーディネーター: 丹羽 功 (名古屋市芸術創造センター 館長)、浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長) 感電・落下・火災・音圧などの音響事故の事例を元に、スピーカーの転倒防止や機材の取り扱いについて学びます。	<b>⑫「売れない理由がわかりますか?」~結果がでる広報活動はあるのか~</b> 会場: アートスペース A 講師: 石田 智也 (とことんマーケティング 講師) ナビゲーター: 森川 治朗 (名古屋市文化振興事業団 文化振興部 経営企画主幹)、大森 千聡 (名古屋市文化振興事業団 文化振興部) 全く同じ広報ツールを使っているのに、「売れる」ときもあれば「売れない」ときもある。その差が生まれる理由と、今の事業体で何ができるのか。戦略的な広報活動を考えることで、問題を明確にし解決の糸口を探します。
	15:10 ~ 16:30	<b>⑩今さら聞けない、舞台の安全について</b> 会場: 大リハーサル室 講師: 野々村 篤寛 (名古屋市天白文化小劇場 技術) サポート: 名古屋市文化振興事業団 舞台部会 コーディネーター: 丹羽 功 (名古屋市芸術創造センター 館長)、浅野 芳夫 (愛知県芸術劇場 劇場運営部長) 舞台事故の事例を元に、特殊効果使用時の注意点や備品更新の時期の目安などを学びます。	

## 関連シンポジウム

文化庁委託事業「平成 28 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」  
舞台芸術のアートマネジメント専門人材の人材育成と労働環境を考えるシンポジウム  
(共同主催: 愛知県芸術劇場)

**1/20 (金)** 13:30 ~ 16:00 (受付開始 13:00)  
会場: アートスペース EF

NPO 法人 Explat は今年、劇場・音楽堂、実演団体、非営利団体、中間支援組織、フリーランス等、多様な形態で働く舞台芸術業界のマネジメント専門人材の労働環境の実態と課題を可視化することを目的として労働環境調査を行いました。  
全国から集まった 900 件を超える回答の統計結果をもとに、現状の課題を明らかにし、これから目指すべき労働環境、人材育成について議論します。

### シンポジウム 内容

**【第 1 部】「舞台芸術に関わるマネジメント専門人材の労働環境実態調査 2016」アンケート結果報告**  
プレゼンター: 綿江 彰禪 (一般社団法人 芸術と創造 代表理事)

**【第 2 部】「舞台芸術のアートマネジメント専門人材の人材育成と労働環境を考えるシンポジウム」**

ファシリテーター: 植松 侑子 (特定非営利活動法人 Explat 理事長)  
パネラー: 唐津 絵理 (愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー)、加藤 仲葉 (ままと 制作)、松浦 茂之 (三重県文化会館 事業課長)

◎関連シンポジウム申し込み先 ⇒ <http://www.explat.org/> (NPO 法人 Explat)

※会場・開始時間をよくご確認のうえ、ご参加ください。

## 《劇場職員セミナー申し込みについて》

- 申込み方法** 下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上ファクス、または同内容をメールのいずれかでお送りください。

〆切:平成 28 年 12 月 25 日 (日)

申込書提出先 FAX : 052-971-5541 Eメール : ws4@aaf.or.jp

- 参加費** 無料 (セミナー⑦を除く)  
\*セミナー⑦: 1人 1,000円 (当日会場にて徴収します。)

- 問合せ** 愛知県芸術劇場企画制作部 担当: 町田、藤井  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
電話: 052-971-5609 Eメール: event@aaf.or.jp

## 劇場職員セミナー 参加申込書

施設名・所属等	
ご連絡先 (申込み代表者の氏名・電話番号)	

お名前	経験年数	1/17(火)	1/18(水)		1/19(木)
		① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ (有料セミナー)	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ (有料セミナー)	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ (有料セミナー)	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ (有料セミナー)	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ (有料セミナー)	⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

※参加するプログラム番号に○をつけてください。

※1月20日の関連シンポジウムの申込み方法は、中面をご覧ください。